

日本医歯薬専門学校 2025年度 学校関係者評価委員会 議事録

作成者:小島 修

日 時	2025年5月20日(火) 10:00 ~ 12:00
場 所	日本医歯薬専門学校 2階 201.202 教室・Online(ZOOM)
目 的	保護者、地域住民、業界、卒業生の代表者委員により、教育活動やその他学校運営の状況について評価を行う。この評価を、今後の学校経営や教育活動の改善に反映するとともに、広く公表するために実施する。
参 加 者	<p>●学校関係者評価委員会 委員(敬称略)</p> <p><保護者代表> 廣瀬 まや 様(歯科衛生士学科午前部2年 保護者)</p> <p><保護者代表> 山崎 礼 様(視能訓練士学科午前部2年 保護者)</p> <p><地域代表> 荻野 憲一 様(高南二丁目町会 会長)</p> <p><高等学校代表> 及川 勉 様(昭和第一学園高等学校 理事)</p> <p><卒業生代表> 望月 千暁 様(歯科衛生士学科I部 卒業生(2021年3月卒))</p> <p><業界代表> 真砂 功 様 (杉並区歯科医師会 会長)</p> <p><業界代表> 富田 基子 様(東京都歯科衛生士会 顧問)</p> <p><業界代表> 本吉 淳一 様(日本チェーンドラッグストア協会 事務局長) ※オンライン参加</p> <p><業界代表> 高野 馨 様 (杉並区 眼科医会 会長) ※書面による事前評価</p> <p>●学校法人東京滋慶学園</p> <p><評議員> 中嶋 すぎ子</p> <p>●日本医歯薬専門学校</p> <p><学校長> 須田 英明</p> <p><事務局長> 関口 崇之</p> <p><教務部長> 木村 早希</p> <p><歯科衛生士学科 学科長> 佐々木 正暁</p> <p><視能訓練士学科 学科長> 今井 哲也</p> <p><登録販売者学科 学科長代理> 海老塚 智</p> <p><社会福祉士・医療ソーシャルワーカー 学科長代理> 小島 修</p> <p><キャリア業界連携センター 副センター長> 石川 卓</p> <p><学生サービスセンター センター長> 保科 英俊</p> <p><広報センター 副センター長> 今井 恭平</p>
議 題	進行: 保科 英俊
1. はじめに(須田)	<p>本日はご多忙の中、また平日にもかかわらずご参加いただきありがとうございます。</p> <p>学校運営に関しては外から見たほうが気付くことも多々あるかと思しますので忌憚ないご意見を頂き、学校運営に反映させていただきます。</p>
2. 学園職員・学校関係者評価委員ご紹介(関口)	※上記参照
3. 委員会の目的について(関口)	<p>【学校関係者評価委員会の趣旨】</p> <p>業界・卒業生・保護者など学校が選任した『学校関係者』で構成され、意見交換を通じて自己評価について評価・助言をいただき今後の学校運営の改善を図るために実施する。その内容をとりまとめ公表し自己評価結果の客観性透明性を高める。また、この会を通して職業実践専門課程として認定いただく。</p> <p>【職業実践専門課程とは】</p> <p>専修学校の専門課程であって、職業に必要なより実践的かつ専門的な能力を育成するために専攻分野における実務に関する知識、技術及び技能について組織的な教育を行うものを「職業実践専門課程」として文部科学大臣が認定することにより専修学校の専門課程における職業教育の水準の維持向上を図ることを目的としている。</p>

専門学校は専修学校の種類であり、高校卒業以上の方を対象として専門課程を有している学校で、現在全国で2693校ある。

職業実践専門課程は、現在1123校が認定を受けている。本校はその1校である。滋慶学園グループは83校中90%以上が職業実践専門課程の認定を受けている。職業実践専門課程の認定要件の1つに学校関係者委員会の開催とその学校運営への反映がある。本日の自己点検をもとに学校関係者評価委員の評価を受ける。

【評価方法について】

皆様の評価を受けて改善方策とともにHP等に情報公開する。

4. 昨年度報告並びに改善方法について（関口）

昨年度の意見を受け、以下を特に強化している。

① ICT・DX 活用

22年～26年にかけて学園グループ全体でシステム開発・活用およびセキュリティ強化に取り組んでいる。教育と学生支援に関しては授業や就職支援にこれを活用している。

② 卒業生支援の強化

昨年歯科衛生士学科と視能訓練士学科にてリカレント講座（講習会）を実施した。

また12月には同窓会・懇親会を開催し後進の育成のきっかけとしている。

5. 2024 年度
自己点検・自己
評価報告

文部科学省が設定する項目に基づいた自己点検・自己評価(学内で実施済)を元に二次評価いただく。
中項目総括(自己点検評価の要約版)と大項目 10 項目に対して評価(3優れている、2適切、1改善が
必要)のご記入とコメントをお願いしたい。

【基準 1:教育理念・目的・育成人物像】関口

滋慶学園グループは「職業人教育を通して社会に貢献する」というテーマを掲げている。

見学の理念「実学教育・人間教育・国際教育」の 3 つの理念をもって教育を行っている。

専門職業教育×キャリア教育×産学連携教育(業界と直結)という 3 つの理念を掲げて具体的な教育活動が展開している。評価は3とした。

【基準 2:学校運営】関口

学校事業計画を定めている。(会場にて資料閲覧可能)

学園グループとして 5 年 1 期の計画をもとに運営している。現在第 7 期にあたり産学連携と ICT 教育の向上に特に力を入れている。

また本校は高卒 40%、既卒 60%で既卒者の割合が高く、社会人学生の必要感にも合わせたカリキュラム構築をしている。本校で 1 年ごとに作成する事業計画と 5 か年計画それぞれご参照いただきたい。

【基準 3:教育活動】木村

3-9-3キャリア教育

目指す職業の専門的な知識や技術を養う専門職業教育と社会人を養うキャリア教育を両輪とするカリキュラム構築をしている。

キャリア教育に関しては入学前および入学後にも実施し、入学前から卒業後までキャリア形成をサポートしている。

具体的には以下の取り組みを行っている。

入学前:オープンキャンパスや入学前教育(プレカレッジ)および導入教育などの開催。

在学中:フリーセレクトプログラムや「よい歯健康フェスティバル」などの教育活動によって社会人基礎力の養成。

卒業後:リカレント教育や同窓会の開催を機にキャリア形成とキャリアアップ支援を実施。

3-12-2教員の資質向上

以下の取り組みを行っている。

(学園グループとして)

・学園開催の FD 研修(教授力の向上)

・キャリア教育研修

・国家試験対策

・学生対応に関する研修

などを毎年開催している。

(EAST グループ)

教育専門家を招いたクラスマネジメント研修の開催

(学内)

教務研修を昨年 8 回開催。

【基準 4:学修成果】木村

4-13-1

内定:208名/就職希望者:209名(就職率99.5%)4月に入り100%を達成した。

求人件数は年々微減している。しかしHP上や求人サイトに求人掲載数する法人が多いため求人自体の不足はそれほど感じていない。

(就職を希望しない学生)

・家庭の事情など

(具体的な就職活動支援)

・就職ガイダンスの開催や卒業生講演会の実施

・登録販売者学科に関して入学前のエキスパートゼミの開催

4-14-1

2023年度国家試験合格実績(新卒)

歯科衛生士学科Ⅰ部 96.7%(不合格2名) 全国平均94.3%

歯科衛生士学科Ⅱ部 95.8%(不合格3名) 全国平均94.3%

視能訓練士学科Ⅰ部 94.6%(不合格者2名) 全国平均98.7%

視能訓練士学科Ⅱ部 96.8%(不合格者1名) 全国平均98.7%

国家試験全員合格に向けての取り組み

学科ごとにクラス状況に合わせた国家試験対策を行っている。

DH3年間の国家試験対策で基盤を築き、卒年次に学生個々に合格疎外の要因となる出来事が生じても合格のできる学力を養う取り組みをしている。

CO学生の特性に合わせた学習法の確立がまだ十分でない。100%合格を目指していきたい。

また学園全体として国家試験対策センターの活用や統一模試の開催などを行っている。

【基準 5:学生支援】木村

5-17-1

退学率の低減について

2024年度34名5.8%

23名3.9%を目標としていたが超過した。

1年生退学者が多い(8.3%)ことが課題。2年生6.2%、3年生1.7%

退学理由としては学業(未修得)が多い。学習支援としては学生個人単位で補習・学習サポートを行っている。他に精神問題や家庭の問題が昨年は増えた。学業サポートともにどれだけ学生の変化を早期に把握し必要な資源につなげていくことが課題。

精神面では学生相談室の設置。本校はまだ相談室の利用率が3.4%と低いため課題。

【基準 6:教育環境】保科

学校設備、実習体制、防犯防災すべてについて評価を3としている。

(実習施設の確保(2025年3月))

DH:247施設

CO:148施設

(防犯防災)

防災管理マニュアル・危機管理マニュアルの改訂と職員研修による周知を行っている。

2025年2月杉並警察署の協力のもと「特殊詐欺・闇バイトの実態について」職員研修を開催

【基準 7: 学生募集と受け入れ】関口

7-25-2

学生募集は入学前教育という位置づけで行っている。また希望者がオープンキャンパスに来校する前に入試、教育システムや学費など知りたい内容を効率的に知れるよう配慮している。

具体的には、

- ・効果的な入学案内に関してはネット・LINE(公式 LINE)活用にて行っている。
- ・デジタルパンフレットの活用
- ・個別相談会を年間を通じてほぼ毎日行っている。
- ・YOUTUBE 動画の配信

これらを通して毎年 230 名～250 名ほどの方にご入学いただいている。

定員充足について

社会福祉士・医療ソーシャルワーカー学科以外の 3 学科について充足。

【基準 8: 財務】関口

8-31-1

学校としても学園としても財務基盤は整っている。

学校単体として赤字経営とならずに翌年繰り越しの運営費を確保できている。

学校ホームページより決算報告書等関連データの情報公開を行っている。

【基準 9: 法令等の遵守】保科

職員を実施し法令遵守につとめている。

電子帳簿保存法

IT/DX リテラシー研修

合理的配慮とハラスメントに関する研修

【基準 10: 社会貢献】木村

歯科衛生士学科杉並区と連携し、よい歯健口フェスティバルに参加。

学園全体の職業体験フェスティバルにて視能訓練士学科の参加。

視能訓練士学科学生による保育園での視力検査の実施など

6. 質疑応答
ご意見ご感想

山崎様

卒業した長女は、2 年時にモチベーションが落ちる時期があったが先生たちのおかげで無事卒業できた。在校している次女のサポートも引き続きよろしく申し上げます。

廣瀬様

オンラインなどにて拝見すると医歯薬は先生方の授業はわかりやすい。

授業の中で特に重要なことを学生が理解しやすいようお話しされる順番については工夫していただけるといいと考える。

荻野様

感銘とともに大変直しお仕事だと感じた。

地域代表として地域貢献のために何かお手伝いできることがあればと考えている。

	<p>及川様 先生方が細かく多方面について教育・学校運営に配慮されていることがわかり感銘を受けました。 【質問】2025年4月財務私学法改正についてどのように取り組みをされているのか。 (関口)経営全般や新学科開設などについて、理事会・評議会等の承認会議開催要件が厳格化された。学校運営に関してはそれら会議開催に要する手続きなど先を見越した運営をしていく考えである。</p> <p>望月様 自身の在学中も授業数が少ないことが特徴であり、家庭のことなどとの両立のために大変助かった。現在は現場の衛生士として自身考えや、現場で学生に求められる力を反映した実習内容を提供していきたい。</p> <p>真砂様 よい歯健康フェスティバルでは、学校の参加でとても助かっている。 本年度も開催予定があり協力をお願いします。</p> <p>富田様 現場の歯科衛生士の活躍の話を聞いた。 定年退職した衛生士患者さんが引き留めて辞めさせない 歯科医院が親から子の代に代わっても変わらず続けている衛生士 75歳まで働きたい</p> <p>本吉様 貴校の学生にぜひドラッグストア業界に就職してほしい。 よい学生に就職してもらうため、お話にあった、社会人基礎力の養成と授業力の向上をお願いいたします。初めて参加させていただき自身とてもいい勉強になった。</p>
7. 事務連絡 (保科)	<p>提出書類に関して</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 評価表は5月26日までに郵送をお願いします。 2. 日当交通費 <p>本日ご持参いただいた委員の皆様は提出をお願いします。または評価表郵送時に同封をお願いします。会議を通じて委員の皆様にはお聞きいただく場面が多かったため、評価表にはお聞きしたいことがあればご遠慮なく記入いただきたい。今後も安定した学校運営につとめていきたい。本日はご参加いただきありがとうございました。</p>
8. おわりに (中嶋)	

以上

評価内容及び委員会での意見を踏まえた改善方策について

今回の学校関係者評価結果ならびに委員会での意見については、理事会や学内の運営会議などの意思決定機関にフィードバックされ、翌年度における重点課題への反映及び、具体的な取り組みに落とし込んでいく。

まずは、「効果的効率的な個別最適化された教育価値」を提供する為にも、ICT・DX化に向けて引き続きMicrosoftTEAMSを活用し、データの蓄積を通して効果的な学びの構築を実践する。

また、学業支援として、学生相談室の利用に対し定期的な案内や教職員による導入説明を実施し、学習面だけでなくメンタル面でも早期のアプローチを行い、退学率の軽減対策を講じる。